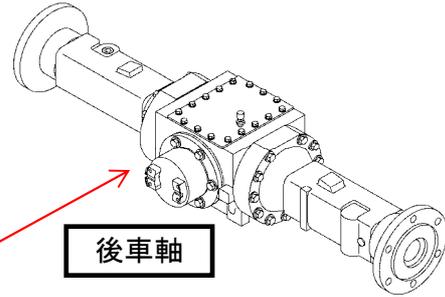
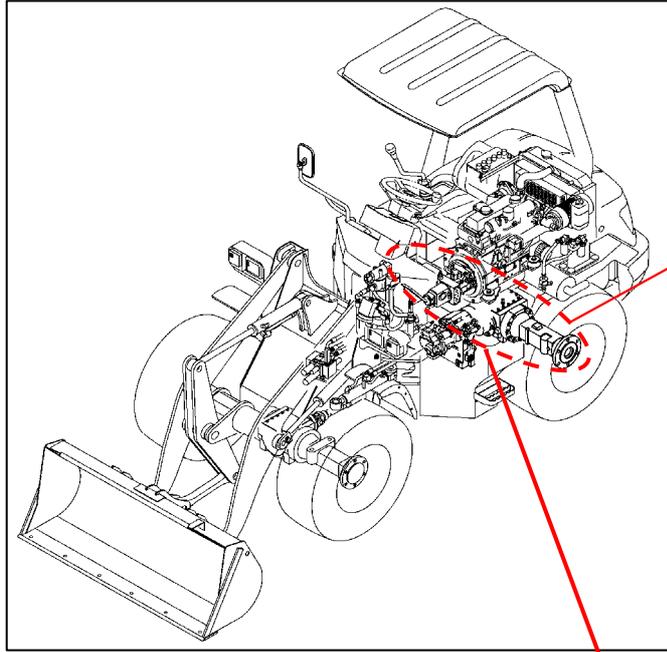
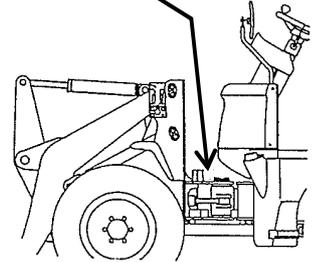
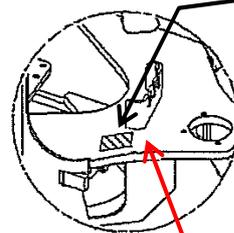


【改善箇所説明図】



車台番号(フロントフレーム左後上面)



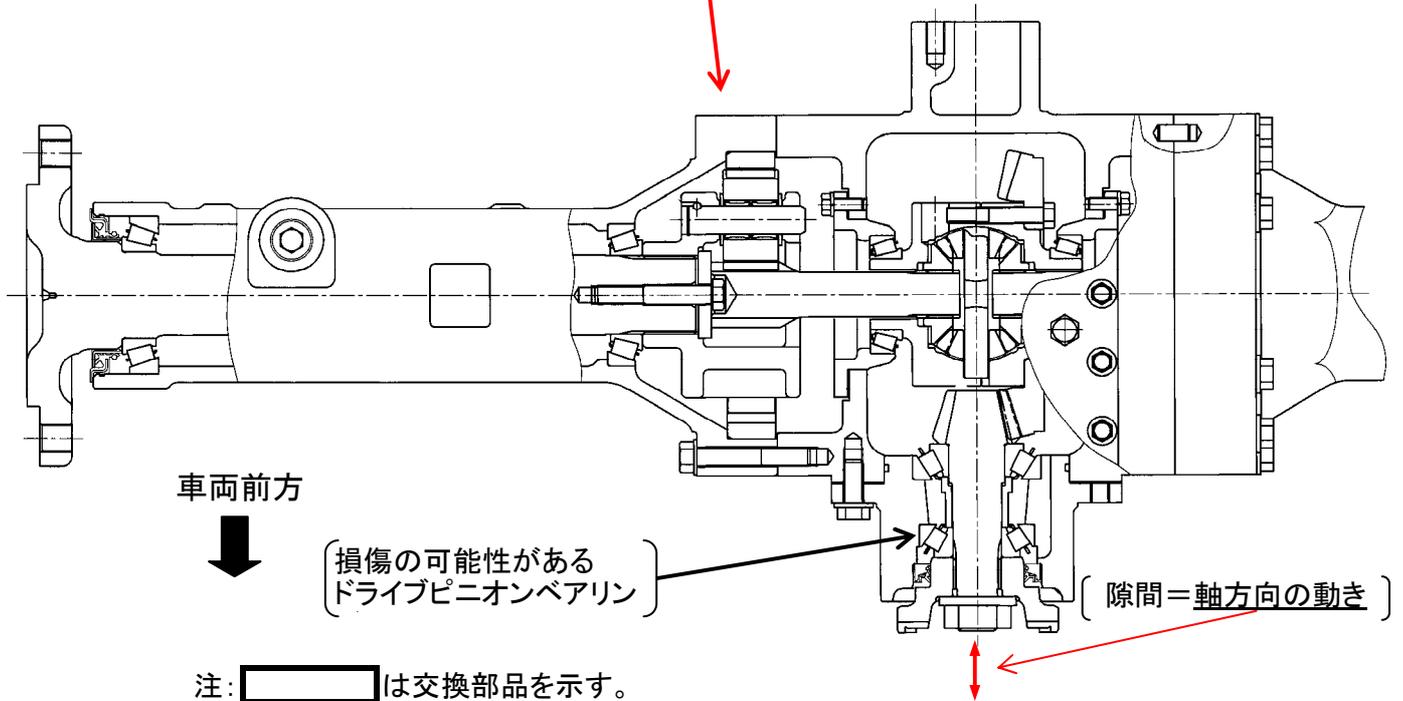
作業完了識別用白色ペイント塗布  
(車台番号の横)

【不具合発生箇所】

後車軸のディファレンシャルにおいて、ドライブピニオンベアリングの組み付け調整が不適切なものがある。そのため、短時間の稼働でベアリングが損傷し、走行不能になるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、原動機運転時間計を確認し運転時間300時間以内の車両について、当該ベアリング部の隙間を点検する。点検の結果、隙間が基準値より小さい場合は後車軸を交換する。



車両前方

〔損傷の可能性がある  
ドライブピニオンベアリン〕

〔隙間＝軸方向の動き〕

注:  は交換部品を示す。

識別: 対策完了車については、フロントフレームの車台番号の横に白色のペイントでマークを表示する。